# BEST AVAILABLE COPY

出願人又は代理人

# 事許協力条章

PCT

#### 特許性に関する国際予備報告 (特許協力条約第二章)

(法第 12 条、法施行規則第 56 条) [PCT36 条及びPCT規則 70]

	-		
REC'D 1	6	JUN	2005
WIPO	_		PCT

の告類記号 S04P1362W000	うなの子配とについては、秋本ドし1/1ドセハ/410を参照すること。				
国際出原番号 PCT/JP2004/008410	国際出願日 (日. 月. 年) 09. 06. 2004	優先日 (日.月.年) 11.06.2003			
国際特許分類(IPC) IntCl. G11827/00, 20/10, 27/10					
出願人 (氏名又は名称) ソニー株式会社					
·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
<ol> <li>この報告告は、PCT35条に基づきこの国際予備審査機関で作成された国際予備審査報告である。 法施行規則第57条(PCT36条)の規定に従い送付する。</li> </ol>					
2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で3 ページからなる。					
3. この報告には次の附属物件も添付されている。 a.					
▽ 補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関が認めた訂正を含む明練書、請求の範囲及び/又は図面の用紙 (P C T規則 70.16 及び実施練則第 607 号参照)					
「 第 I 欄 4 . 及び補充欄に示 国際予備審査機関が認定し	したように、出願時における国際出願の開え ヒ <b>差替え用紙</b>	<b>示の範囲を超えた補正を含むものとこの</b>			
b. 厂 電子媒体は全部で		(電子媒体の種類、数を示す)。			
配列表に関する補充欄に示す。 ブルを含む。(実施細則第 800	ように、コンピューク読み取り可能な形式に 2 号参照)	こよる配列表又は配列表に関連するテー			
4. この国際予備審査報告は、次の内容を	:合む。				
□ 第IV棚 発明の単一性の	・又は産業上の利用可能性についての国際予 ・ ケ如 こ規定する新規性、進歩性又は産業上の利用				

国際予備審査の請求書を受理した日 28.10.2004	国際予備審査報告を作成した日 30.05.2005	
名称及びあて先	特許庁審査官 (権限のある職員)	5Q 3243
日本国特許庁 (IPEA/JP) 郵便番号100-8915	似谷 裕二	
東京都千代田区役が関三丁目4番3号	電話番号 03-3581-1101	内線 3591

様式PCT/IPEA/409 (委紙) (2004年1月)

第VI欄 ある種の引用文献 第VI欄 国際出願の不備 第WI欄 国際出願に対する意見

31棚	報告の基礎
. zo	国際予備審査報告は、下記に示す場合を除くほか、国際出願の督語を基礎とした。
$\Gamma$	この報告は、
	それは、次の目的で提出された翻訳文の言語である。
	PCT規則12.3及び23.1(b)にいう国際調査
ַ	1 O 1 MDATE NEW Y EMPLOYEE
,	PCT規則55.2又は55.3にいう国際予備審査
. この 差替:	報告は下記の出願告頼を基礎とした。(法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に応答するために提出され 用紙は、この報告において「出願時」とし、この報告に添付していない。)
Г	出願時の国際出願む類
V	明細音
	第 1-2, 10-74 ページ、出題時に提出されたもの
	第3-9 ページ*、29.03.2005 付けで国際予備審査機関が受理したもの
	第 付けで国際予備審査機関が受理したもの
D	請求の範囲
,•	
	第
	第 1-3,6-8 項*、 29.03.2005 付けで国際予備審査機関が受理したもの
	第 項* 付けで国際予備審査機関が受理したもの
_	
V	因而
	第 1-22 ページン図 、出願時に提出されたもの
	第 ベージ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの
	第 ベージ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの
	<b>配列表又は関連するテーブル</b>
	配列表に関する補充欄を参照すること。
	·
. ₹	<b>補正により、下記の番類が削除された。</b>
	厂 明細郡
	「 明細書 第 ベージ ▼ 請求の範囲 第 4-5
	T 図面 第 <u></u> 現 ページ/図
	「 配列表 (具体的に記載すること)
	配列表に関連するテーブル(具体的に配墩すること)
_	· ·
. ୮	この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超
	えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。 (PCT規則 70.2(c))
	F 明細書 第 ページ
	節求の範囲 第
	図面 第 ページ/図
	配列表(具体的に記載すること)
	配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること)
	7/1
	•
۸,	- 該当する場合、その用紙に "superseded" と記入されることがある。
(	- Political Superseded と PEへされることがある。

様式PCT/IPEA/409 (第I欄) (2004年1月)

		ESPECIALIZATION TO IV J	12004/008410
第V棚 新規性、進歩性又は産業上 それを現付ける文献及び記		条 (PCT35条(2)) に定める	見解、
1. 見解			
新規性 (N)	請求の範囲 <u>1−3,6−8</u> 請求の範囲 <u>·</u>		
進歩性(IS)	翻求の範囲 <u>1-3,6-8</u> 翻求の範囲		有
<b>産業上の利用可能性 (IA)</b>	請求の範囲 1-3,6-8		
	請求の範囲		無
2. 文献及び説明 (PCT規則?	70. 7)		
情報及びヘッグサイズ 記録されているデータ もに、データの再生情 る位置を示す情報とに の管理ファイルを生成	6 - 8に係る発明におけ 情報と、データを一意的 をクリップ毎に管理する 級及びヘッダサイズ情報 より記録媒体に記録され する構成は、国際調査報 にとって自明なものでも	に識別する識別子と1 5第1の管理ファイ/ と、識別子及びデー: いでいるクリップを- 告に引用されたいず;	こより記録媒体に レを生成するとと タが記録されてい -括管理する第2
•		•	
•			
	1		

様式PCT/IPEA/409 (第V棚) (2004年1月)

報取得手段により取得された再生情報に基づいて、ヘッダを生成し、 ボディに付加してデータを生成するデータ生成手段と、データ生成手 段により生成されたデータのヘッダサイズ情報を取得するヘッダ情報 取得手段と、データの所定の構成単位であるクリップ毎に、クリップ を構成するデータの再生情報取得手段により取得された再生情報およ びヘッダ情報取得手段により取得されたヘッダサイズ情報が記述され 、クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子により記録媒 体に記録されているクリップを構成するデータをクリップ毎に管理す る第1の管理ファイルを生成する管理ファイル生成手段と、クリップ 10 を構成するデータの再生情報およびヘッダサイズ情報で構成されるク リップの管理情報を、クリップを構成するデータを一意的に識別する 識別子およびクリップを構成するデータが記録されている位置を示す 情報により記録媒体に記録されているクリップを一括管理する第2の 管理ファイルに登録する管理ファイル登録手段とを備えることを特徴 15 とする。

管理ファイル生成手段により生成された第1の管理ファイルからクリップを構成するデータのヘッダサイズ情報を取得する第1のデータ情報取得手段と、管理ファイル登録手段によりクリップの管理情報が登録された第2の管理ファイルからクリップを構成するデータのヘッダサイズ情報を取得する第2のデータ情報取得手段と、第1または第2のデータ情報取得手段により取得されたヘッダサイズ情報に基づいて、データの先頭からヘッダサイズ分を除いた位置から、クリップを構成するデータを再生する再生手段とをさらに備えるようにすることができる。

管理ファイル生成手段により生成された第1の管理ファイルからクリップを構成するデータのヘッダサイズ情報を取得する第1のデータ

情報取得手段と、管理ファイル登録手段によりクリップの管理情報が登録された第2の管理ファイルからクリップを構成するデータのヘッグサイズ情報を取得する第2のデータ情報取得手段と、第1または第2のデータ情報取得手段により取得されたヘッグサイズ情報に基づいて、データの先頭からヘッグサイズ分を除いた位置から、記録媒体に記録されているすべてのクリップを構成するデータを連続再生する連続再生手段とをさらに備えるようにすることができる。

本発明の情報処理方法は、ボディが記録されるときに、データを再 生するために必要な再生情報を取得する再生情報取得ステップと、再

10

15

20

生情報取得ステップの処理により取得された再生情報に基づいて、へ ッダを生成し、ボディに付加してデータを生成するデータ生成ステッ プと、データ生成ステップの処理により生成されたデータのヘッダサ イズ情報を取得するヘッダ情報取得ステップと、データの所定の構成 単位であるクリップ毎に、クリップを構成するデータの再生情報取得 ステップの処理により取得された再生情報およびヘッダ情報取得ステ ップの処理により取得されたヘッダサイズ情報が記述され、クリップ を構成するデータを一意的に識別する識別子により記録媒体に記録さ れているクリップを構成するデータをクリップ毎に管理する第1の管 10 理ファイルを生成する管理ファイル生成ステップと、クリップを構成 するデータの再生情報およびヘッダサイズ情報で構成されるクリップ の管理情報を、クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子 およびクリップを構成するデータが記録されている位置を示す情報に より記録媒体に記録されているクリップを一括管理する第2の管理フ 15 ァイルに登録する管理ファイル登録ステップとを含むことを特徴とす る。

本発明のプログラムが記録されるプログラム記録媒体は、ボディが記録されるときに、データを再生するために必要な再生情報を取得する再生情報取得ステップと、再生情報取得ステップの処理により取得された再生情報に基づいて、ヘッダを生成し、ボディに付加してデータを生成するデータ生成ステップと、データ生成ステップの処理により生成されたデータのヘッダサイズ情報を取得するヘッダ情報取得ステップと、データの所定の構成単位であるクリップ毎に、クリップを構成するデータの再生情報取得ステップの処理により取得された再生25 情報およびヘッダ情報取得ステップの処理により取得されたヘッダサイズ情報が記述され、クリップを構成するデータを一意的に識別する

4

# 補正された用紙(条約第34条)

12 29. 3. 200h

識別子により記録媒体に記録されているクリップを構成するデータをクリップ毎に管理する第1の管理ファイルを生成する管理ファイル生成ステップと、クリップを構成するデータの再生情報およびヘッダサイズ情報で構成されるクリップの管理情報を、クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子およびクリップを構成するデータが記録されている位置を示す情報により記録媒体に記録されているクリップを一括管理する第2の管理ファイルに登録する管理ファイル登録ステップとを含むことを特徴とする。

本発明のプログラムは、ボディが記録されるときに、データを再生 10 するために必要な再生情報を取得する再生情報取得ステップと、再生 情報取得ステップの処理により取得された再生情報に基づいて、ヘッ ダを生成し、ボディに付加してデータを生成するデータ生成ステップ と、データ生成ステップの処理により生成されたデータのヘッダサイ ズ情報を取得するヘッダ情報取得ステップと、データの所定の構成単 位であるクリップ毎に、クリップを構成するデータの再生情報取得ス 15 テップの処理により取得された再生情報およびヘッダ情報取得ステッ プの処理により取得されたヘッダサイズ情報が記述され、クリップを 構成するデータを一意的に識別する識別子により記録媒体に記録され ているクリップを構成するデータをクリップ毎に管理する第1の管理 20 ファイルを生成する管理ファイル生成ステップと、クリップを構成す るデータの再生情報およびヘッダサイズ情報で構成されるクリップの 管理情報を、クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子お よびクリップを構成するデータが記録されている位置を示す情報によ り記録媒体に記録されているクリップを一括管理する第2の管理ファ イルに登録する管理ファイル登録ステップとを含むことを特徴とする 25

本発明によれば、ボディが記録されるときに、データを再生するために必要な再生情報が取得され、取得された再生情報に基づいて、ヘッダを生成し、ボディに付加してデータが生成され、生成されたデータのヘッダサイズが取得される。そして、データの所定の構成単位であるクリップ毎に、クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子により記録媒体に記録されているクリップを構成するデータをクリップ毎に管理する第1の管理ファイルが生成され、クリップを構成するデータの再生情報およびヘッダサイズ情報で構成されるクリップの管理情報が、クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子およびクリップを構成するデータが記録されている位置を示す情報により記録媒体に記録されているクリップを一括管理する第2の管理ファイルに登録される。

#### 15 図面の簡単な説明

10

第1図は、本発明を適用した映像プログラム制作支援システムの構成例を示す図、第2図は、第1図の撮像装置の構成例を示すプロック図、第3図は、第2図の記録制御部の構成例を示すプロック図、第4図は、第2図の再生制御部の構成例を示すプロック図、第5図は、第1図の光ディスク17のファイルシステムの構成例を示す図、第6図は、第5図のクリップディレクトリの構成例を示す図、第7図は、第5図のエディットリストディレクトリの構成例を示す図、第8図は、第1図の光ディスクに記録されるMXFデータファイルの構成例を示す図、第1図の光ディスクに記録されるMXFデータファイルの構成例を示す図、第9図は、第5図のインデックスファイルの例を示す図、第10図は、第9図の第5行目のクリップテーブルの例を示す図、第11図は、第10図の第2行目乃至第5行目のクリップID「"C0001"」

30 24 29. S. 2006

のクリップ要素の例を示す図、第12図は、第9図の第6行目のエディットリストテーブルの例を示す図、第13図は、第10図の第2行目乃至第5行目のエディットリストID「"E0001"」のエディットリスト要素の例を示す図、第14図は、第6図のクリップインフォメー

ションファイルのコードの例を示す図、第15図は、第6図のクリッ プインフォメーションファイルのコードの例を示す図、第16図は、 第1図の撮像装置のインデックスファイルの読み出し処理を説明する フローチャート、第17図は、第1図の撮像装置のクリップ生成処理 を説明するフローチャート、第18図は、第17図のステップS30 のインデックスファイルの更新処理を説明するフローチャート、第1 9 図は、第1 図の撮像装置のクリップ再生処理を説明するフローチャ ート、第20図は、第19図のクリップ再生処理を説明する図、第2 1 図は、第1 図の撮像装置のテープ再生処理を説明するフローチャー ト、第22図は、第21図のテープ再生処理を説明する図である。

# 発明を実施するための最良の形態

5

10

以下に本発明の実施の形態を説明するが、請求の範囲に記載の構成 要件と、発明の実施の形態における具体例との対応関係を例示すると 15 、次のようになる。この記載は、請求の範囲に記載されている発明を サポートする具体例が、発明の実施の形態に記載されていることを確 認するためのものである。従って、発明の実施の形態中には記載され ているが、構成要件に対応するものとして、ここには記載されていな い具体例があったとしても、そのことは、その具体例が、その構成要 20 件に対応するものではないことを意味するものではない。逆に、具体 例が構成要件に対応するものとしてここに記載されていたとしても、 そのことは、その具体例が、その構成要件以外の構成要件には対応し ないものであることを意味するものでもない。

さらに、この記載は、発明の実施の形態に記載されている具体例に 2.5 対応する発明が、請求の範囲にすべて記載されていることを意味する ものではない。換言すれば、この記載は、発明の実施の形態に記載さ れて

5

10

15

20

いる具体例に対応する発明であって、この出願の請求の範囲には記載 されていない発明の存在、すなわち、将来、分割出願されたり、補正 により追加される発明の存在を否定するものではない。

請求の範囲1に記載の情報処理装置は、記録媒体(例えば、第1図 の光ディスク17) に記録されている、ヘッダおよびボディからなる 5 データ(例えば、第7図の画像データファイル152により構成され るクリップ)を管理する情報処理装置(例えば、第1図の撮像装置1 4) において、ボディが記録されるときに、データを再生するために 必要な再生情報(例えば、データの解像度やコーデックの種類)を取 10 得する再生情報取得手段(例えば、第3図の情報取得部102)と、 再生情報取得手段により取得された再生情報に基づいて、ヘッダを生 成し、ボディに付加してデータを生成するデータ生成手段(例えば、 第3図のデータ生成部103)と、データ生成手段により生成された データのヘッダサイズ情報を取得するヘッダ情報取得手段(例えば、 第3図のヘッダサイズ取得部108)と、データの所定の構成単位で 15 あるクリップ毎に、クリップを構成するデータの再生情報取得手段に より取得された再生情報(例えば、第11図の第4行目の「type="DV 25\_411P"」) およびヘッダ情報取得手段により取得されたヘッダサイ ズ情報(例えば、第11図の第4行目の「header="65536"」)が記述 20 され、クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子(例えば 、第14図の第7行目および第8行目の「umid: 060A2B340101010501 010D12130000000123456789ABCDEF0123456789ABCDEFι) により記録媒 体に記録されているクリップを構成するデータをクリップ毎に管理す る第1の管理ファイル(例えば、第6図のクリップインフォメーショ ンファイル151)を生成する管理ファイル生成手段(例えば、第3 図のクリップ生成部104)と、クリップを構成するデータの再生情

7

報およびヘッダサイズ情報で構成されるクリップの管理情報(例えば、第11図のクリップ子要素)を、クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子(例えば、第11図の第3行目の「umid="0123456789ABCDEF0123456789AI"」)およびクリップを構成するデータが記録されている位置を示す情報(例えば、第11図の第4行目の「file="C0001V01.MXF"」)により記録媒体に記録されているクリップを一括管理する第2の管理ファイル(例えば、第5図のインデックスファイル134)に登録する管理ファイル登録手段(例えば、第3図のインデックスファイル更新部105)とを備えることを特徴とする。

請求の範囲 2 に記載の情報処理装置は、管理ファイル生成手段により生成された第1の管理ファイルからクリップを構成するデータのヘッダサイズ情報を取得する第1のデータ情報取得手段(例えば、第4図のクリップ情報取得部114)と、管理ファイル登録手段によりクリップの管理情報が登録された第2の管理ファイル(例えば、第11図のクリップ子要素)からクリップを構成するデータのヘッダサイズ情報を取得する第2のデータ情報取得手段(例えば、第4図のインデックスファイル情報取得部113)と、第1または第2のデータ情報取得手段

5

10

により取得されたヘッダサイズ情報に基づいて、データの先頭からヘッダサイズ分を除いた位置(例えば、第20図の位置A1)から、クリップを構成するデータを再生する再生手段(例えば、第4図のクリップ再生部111)とをさらに備えることを特徴とする。

5 請求の範囲3に記載の情報処理装置は、管理ファイル生成手段により生成された第1の管理ファイルからクリップを構成するデータのヘッダサイズ情報を取得する第1のデータ情報取得手段(例えば、第4図のクリップ情報取得部114)と、管理ファイル登録手段によりクリップの管理情報が登録された第2の管理ファイル(例えば、第11

10 図のクリップ子要素)からクリップを構成するデータのヘッダサイズ情報を取得する第2のデータ情報取得手段(例えば、第4図のインデックスファイル情報取得部113)と、第1または第2のデータ情報取得手段により取得されたヘッダサイズ情報に基づいて、データの先頭からヘッダサイズ分を除いた位置(例えば、第22図の位置B1)

から、記録媒体に記録されているすべてのクリップを構成するデータを連続再生する連続再生手段(例えば、第4図のテープ再生部112)とをさらに備えることを特徴とする。

本発明の情報処理方法は、記録媒体(例えば、第1図の光ディスク 17)に記録されている、ヘッダおよびボディからなるデータ(例え ば、第7図の画像データファイル152により構成されるクリップ) を管理する情報処理方法において、ボディが記録されるときに、デー タを再生するために必要な再生情報(例えば、データの解像度やコー デックの種類)を取得する再生情報取得ステップ(例えば、第17図 のステップS22)と、再生情報取得ステップの処理により取得され 25 た再生情報に基づいて、ヘッダを生成し、ボディに付加してデータを

生成するデータ生成ステップ(例えば、第17図のステップS24)

と、データ生成ステップの処理により生成されたデータのヘッダサイ ズ情報を取得するヘッダ情報取得ステップ(例えば、第17図のステ ップS28)と、データの所定の構成単位であるクリップ毎に、クリ ップを構成するデータの再生情報取得ステップの処理により取得され た再生情報 (例えば、第11図の第4行目の「type="DV25\_411P"」) およびヘッダ情報取得ステップの処理により取得されたヘッダサイズ 情報(例えば、第11図の第4行目の「header="65536"」)が記述さ れ、クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子により記録 媒体に記録されているクリップを構成するデータをクリップ毎に管理 10 する第1の管理ファイルを生成する管理ファイル生成ステップ (例え ば、第17図のステップS29)と、クリップを構成するデータの再 生情報およびヘッダサイズ情報で構成されるクリップの管理情報(例 えば、第11図のクリップ子要素)を、クリップを構成するデータを 一意的に識別する識別子およびクリップを構成するデータが記録され 15 ている位置を示す情報により記録媒体に記録されているクリップを一 括管理する第2の管理ファイル(例えば、第5図のインデックスファ イル134)に登録する管理ファイル登録ステップ(例えば、第18 図のステップS46)とを含むことを特徴とする。

なお、本発明のプログラム記録媒体およびプログラムも上述した本 20 発明の情報処理方法と基本的に同様の構成であるため、繰り返しにな るのでその説明は省略する。

以下、図を参照して本発明の実施の形態について説明する。

第1図は、本発明を適用した映像プログラム制作支援システムの構成例を示す図である。

#### 請求の範囲

1. (補正後)記録媒体に記録されている、ヘッダおよびボディからなるデータを管理する情報処理装置において、

前記ボディが記録されるときに、前記データを再生するために必要 な再生情報を取得する再生情報取得手段と、

前記再生情報取得手段により取得された前記再生情報に基づいて、 前記ヘッダを生成し、前記ポディに付加して前記データを生成するデ ータ生成手段と、

前記データ生成手段により生成された前記データのヘッダサイズ情 10 報を取得するヘッダ情報取得手段と、

データの所定の構成単位であるクリップ毎に、前記クリップを構成するデータの前記再生情報取得手段により取得された前記再生情報および前記へッダ情報取得手段により取得された前記へッダサイズ情報が記述され、前記クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子により前記記録媒体に記録されている前記クリップを構成するデータを前記クリップ毎に管理する第1の管理ファイルを生成する管理ファイル生成手段と、

前記クリップを構成するデータの前記再生情報および前記ヘッダサイズ情報で構成される前記クリップの管理情報を、前記クリップを構 20 成するデータを一意的に識別する識別子および前記クリップを構成するデータが記録されている位置を示す情報により前記記録媒体に記録されているクリップを一括管理する第2の管理ファイルに登録する管理ファイル登録手段と

を備えることを特徴とする情報処理装置。

15

25 2. (補正後)前記管理ファイル生成手段により生成された前記第1 の管理ファイルから前記クリップを構成するデータの前記ヘッダサイ ズ情報を取得する第1のデータ情報取得手段と、

前記管理ファイル登録手段により前記クリップの管理情報が登録された前記第2の管理ファイルから前記クリップを構成するデータの前記ヘッダサイズ情報を取得する第2のデータ情報取得手段と、

5 前記第1または第2のデータ情報取得手段により取得された前記へ ッダサイズ情報に基づいて、前記データの先頭から前記へッダサイズ 分を除いた位置から、前記クリップを構成するデータを再生する再生 手段と

をさらに備えることを特徴とする請求の範囲 1 に記載の情報処理装 10 置。

3. (補正後) 前記管理ファイル生成手段により生成された前記第1の管理ファイルから前記クリップを構成するデータの前記ヘッダサイズ情報を取得する第1のデータ情報取得手段と、

前記管理ファイル登録手段により前記クリップの管理情報が登録された前記第2の管理ファイルから前記クリップを構成するデータの前記ヘッダサイズ情報を取得する第2のデータ情報取得手段と、

前記第1または第2のデータ情報取得手段により取得された前記へ ッダサイズ情報に基づいて、前記データの先頭から前記へッダサイズ 分を除いた位置から、前記記録媒体に記録されているすべてのクリッ

20 プを構成するデータを連続再生する連続再生手段と

をさらに備えることを特徴とする請求の範囲1に記載の情報処理装置。

4. (削除)

5. (削除)

25 6. (補正後)記録媒体に記録されている、ヘッダおよびボディからなるデータを管理する情報処理方法において、

前記ボディが記録されるときに、前記データを再生するために必要な再生情報を取得する再生情報取得ステップと、

前記再生情報取得ステップの処理により取得された前記再生情報に基づいて、前記ヘッダを生成し、前記ボディに付加して前記データを 生成するデータ生成ステップと、

前記データ生成ステップの処理により生成された前記データのヘッダサイズ情報を取得するヘッダ情報取得ステップと、

データの所定の構成単位であるクリップ毎に、前記クリップを構成するデータの前記再生情報取得ステップの処理により取得された前記10 再生情報および前記ヘッダ情報取得ステップの処理により取得された前記ヘッダサイズ情報が記述され、前記クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子により前記記録媒体に記録されている前記クリップを構成するデータを前記クリップ毎に管理する第1の管理ファイルを生成する管理ファイル生成ステップと、

前記クリップを構成するデータの前記再生情報および前記ヘッダサイズ情報で構成される前記クリップの管理情報を、前記クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子および前記クリップを構成するデータが記録されている位置を示す情報により前記記録媒体に記録されているクリップを一括管理する第2の管理ファイルに登録する管

20 理ファイル登録ステップと

を含むことを特徴とする情報処理方法。

7. (補正後) 記録媒体に記録されている、ヘッダおよびボディからなるデータを管理する情報処理をコンピュータに行わせるプログラムが記録されるプログラム記録媒体であって、

25 前記ボディが記録されるときに、前記データを再生するために必要な再生情報を取得する再生情報取得ステップと、

前記再生情報取得ステップの処理により取得された前記再生情報に 基づいて、前記ヘッダを生成し、前記ボディに付加して前記データを 生成するデータ生成ステップと、

前記データ生成ステップの処理により生成された前記データのヘッ ダサイズ情報を取得するヘッダ情報取得ステップと、

5

10

データの所定の構成単位であるクリップ毎に、前記クリップを構成するデータの前記再生情報取得ステップの処理により取得された前記再生情報および前記ヘッダ情報取得ステップの処理により取得された前記ヘッダサイズ情報が記述され、前記クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子により前記記録媒体に記録されている前記クリップを構成するデータを前記クリップ毎に管理する第1の管理ファイルを生成する管理ファイル生成ステップと、

前記クリップを構成するデータの前記再生情報および前記ヘッダサイズ情報で構成される前記クリップの管理情報を、前記クリップを構 15 成するデータを一意的に識別する識別子および前記クリップを構成す るデータが記録されている位置を示す情報により前記記録媒体に記録 されているクリップを一括管理する第2の管理ファイルに登録する管 理ファイル登録ステップと

を含むことを特徴とするコンピュータが読み取り可能なプログラム 20 が記録されているプログラム記録媒体。

8. (補正後) 記録媒体に記録されている、ヘッダおよびボディからなるデータを管理する情報処理をコンピュータに行わせるプログラムであって、

前記ボディが記録されるときに、前記データを再生するために必要 25 な再生情報を取得する再生情報取得ステップと、 前記再生情報取得ステップの処理により取得された前記再生情報に基づいて、前記ヘッダを生成し、前記ボディに付加して前記データを生成するデータ生成ステップと、

前記データ生成ステップの処理により生成された前記データのヘッ ダサイズ情報を取得するヘッダ情報取得ステップと、

データの所定の構成単位であるクリップ毎に、前記クリップを構成するデータの前記再生情報取得ステップの処理により取得された前記再生情報および前記ヘッダ情報取得ステップの処理により取得された前記ヘッダサイズ情報が記述され、前記クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子により前記記録媒体に記録されている前記クリップを構成するデータを前記クリップ毎に管理する第1の管理ファイルを生成する管理ファイル生成ステップと

前記クリップを構成するデータの前記再生情報および前記ヘッダサイズ情報で構成される前記クリップの管理情報を、前記クリップを構成するデータを一意的に識別する識別子および前記クリップを構成するデータが記録されている位置を示す情報により前記記録媒体に記録されているクリップを一括管理する第2の管理ファイルに登録する管理ファイル登録ステップと

を含むことを特徴とするプログラム。

5

# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

### BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

☐ BLACK BORDERS
$\square$ image cut off at top, bottom or sides
☐ FADED TEXT OR DRAWING
$\square$ blurred or illegible text or drawing
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
$\square$ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☑ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
□ OTHER:

# IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.